

# 平成22年3月17日 経済教育委員会提出

## 米子市立図書館及び米子市美術館増改築推進プロジェクト(説明資料)より 抜粋

### 【図書館・美術館整備方針(案)について】

#### 3 施設整備の概要

##### (1) 米子市立図書館

###### 整備の概要

空調、トイレ、電気設備等の改善を含む既存建物部分のリニューアル

経年劣化による不具合に対応するため、内装、床、壁面、電気設備、空調設備等を含んだ全面的なリニューアルを実施します。

###### バリアフリー化の推進

来館者用エレベーターを新設します。

バリアフリーに対応した書架等の改善、車椅子で通行可能な通路部分の確保を行います。

###### 一般開架スペース及び親子読書コーナーの拡充

開架部分の蔵書数を増やし、閲覧スペースや情報提供スペースを拡充します。

親子読書コーナーは、一般開架利用者との分離を図り、利用しやすくするとともに、授乳コーナー、子ども用の多目的トイレの設置を検討します。

###### 学校支援事業充実のためのスペースの拡充

米子市内の小・中学校への配本支援を円滑に行うため、作業スペースを拡張します。

###### 特設文庫室・参考郷土資料室を機能的に拡充

特設文庫室・参考郷土資料室を拡充し、資料を効率よく機能的に配置することにより、閲覧スペースを確保し郷土学習への利用を図ります。

###### 美術館との共用にも配慮した大会議室の利便性を高める改善

会議室の効率的な利用を図るためパーテーション等の導入と照明その他の改善を行い、会議・講座・展示・研修等に有効に活用できる多目的研修室として美術館との相互の活用を考えた整備を行います。

###### 図書資料の収容能力を高めるための書庫の拡張

図書資料等を適切に収集・保管するため書庫を拡張します。

###### その他

対面朗読室・ボランティア活動用のミーティングルームの設置などを検討します。

#### 4 整備スケジュール

図書館の耐震診断結果により変更の可能性あり。

##### 平成22年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工程		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
備考	図書館耐震診断(結果の公表)						図書館・美術館基本設計					

##### 平成23年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工程	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
備考	パブリックコメント・公共事業評価の実施			図書館・美術館実施設計						図書館・美術館増改築工事		

##### 平成24年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工程	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
備考	図書館・美術館増改築工事及び旧二中校舎解体と周辺の整備											供用開始

参考（前記の整備が実施された場合の増床予定面積）

【注意】耐震調査及び診断の結果によりますが、既存建物面積の50%を超えない増築として想定される増築後の面積の目安です。

区分等		現状面積 (m <sup>2</sup> )	整備後の面積の目安 (m <sup>2</sup> )	整備内容等
1階	一般開架スペース (展示閲覧スペースを含む)	550	約 1,100	既存の一般開架部分も全面的にリニューアルし、増築部分と一体化して効率的に書架を配置。児童書を含め、10万冊程度の図書資料を配架し、快適な読書空間へ
	親子読書コーナー (うち読み聞かせコーナー)	120 (44)		
	学校支援スペース等	60	約 200	現在の2倍程度の作業スペース車への積み下ろしなどの際に雨等による資料の汚損防止
	図書館車庫	42		
	その他(事務室部分、玄関スペース、通路部分等) 来館者用エレベータの新設(現在は事務用1基)	233	約 400	通路・共有スペースの増加 障がいをもつ方等も利用しやすい来館者用エレベーターの増設
2階	参考・郷土資料等閲覧室	140	約 200	閲覧スペースの拡充も含め約1.5倍の面積
	大会議室(150人程度対応)	260	約 260	美術館との共用にも配慮した多目的な利用が可能となるよう整備
	書庫・倉庫(新聞庫含む)	247	約 370	現在の1.5倍程度の収容能力
	その他(機械室、高電圧室、踊り場、ボランティア等休憩室、通路部分等) 対面朗読室、ミーティングルームの新設	317	約 420	通路・共有スペースの増加 対面朗読室、ミーティングルームの新設の検討
計		1,969	約 2,950	